

令和5年度「無電柱化に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

現在、本市では、防災力の向上の観点から、災害時の救援活動や応急復旧を速やかに展開できるよう、第1次緊急輸送路や、災害時に拠点として機能する区役所へのアクセス路等を確保するための無電柱化整備を重点的に進めています。今回のアンケートでも、無電柱化を進めるべき理由として、「自然災害時に電柱倒壊や電線破断による被害を防ぐため」が最も多い結果となり、事業の有効性を再確認することができました。

2 アンケートを実施した感想

Q5「電柱化の推進についてどう思いますか。」の質問に対し、「ア 積極的に進めるべき」と回答した方が62.0%、「イ どちらかといえば進めるべき」と回答した方が32.7%で、合わせて約95%の方が進めるべきとの考えであることがわかりました。今回のアンケートでは、防災力の向上だけでなく、歩行者やベビーカー・車椅子利用者の安全性・快適性向上のために無電柱化を推進してほしいとの意見を多数いただきました。道路事業として進めていくことに加えて、再開発など街づくりを進めていく際にも無電柱化を進めていきます。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、無電柱化に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。日本では毎日必ず目にするほど、電柱は身近で当たり前の存在になっていますが、今回のアンケートで「無電柱化」について少しでも関心を持っていただければ幸いです。引き続き無電柱化を進めることで横浜市の防災力の向上や安全性確保に努めていきますので、今後ともご理解、ご協力よろしく申し上げます。

担当：道路局企画課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。